

## 小児の基礎疾患の範囲

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 消化器疾患・肝疾患（肝硬変・潰瘍性大腸炎・クローン病・胆道閉鎖性葛西術後・肝臓移植後など）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病、代謝性疾患（アミノ酸・尿素サイクル異常・有機酸代謝異常・脂肪酸代謝異常）
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む）、HIV感染症、その他疾患や治療（ステロイドなど）に伴う免疫抑制状態
8. 関節リウマチ・膠原病（自己免疫疾患・リウマチ性疾患）
9. 内分泌疾患（下垂体機能不全など）
10. 免疫の異常に伴う神経疾患・神経筋疾患（脳性麻痺、重症心身障害児、染色体異常症、難治性てんかん、神経・神経筋疾患が原因で身体機能が衰えた状態等）
11. 睡眠時無呼吸症候群
12. 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を保持している、または自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）
13. 高度肥満
14. どの分野にかかわらず、小児慢性特定疾病受給者証をお持ちの方、特定医療費（指定難病）受給者証をお持ちの方
15. その他小児疾患（1歳以上の長期入院児、重度感染症後のフォローアップ中の患児）

[参照：公益社団法人日本小児科学会「新型コロナウイルスワクチン～小児への接種に対する考え方～」  
(第43回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会 提出資料)]